

Oracle DBにまつわる、 運用コスト・パッチ適用の重荷……。 これらを解消する運用支援サービスとは？

専用エンジニアを抱えるのが難しいなど Oracle DB を利用する企業が直面する様々な課題とは



数多くの企業・組織で利用されているOracleデータベースだが、その運用には様々な課題が積み重なっている。

まず挙げられるのが運用コストの課題である。これまでのデータベース運用は、製品不具合等によりサービスに影響がある課題が発生した場合のみ、パッチの適用を検討するのが一般的だった。というのも、パッチを適用するにはかなりの事前検証が必要なおうえ、ほとんどの場合はサービス停止も必要となるためだ。この背景から、構築時こそOracleに詳しいエンジニアが必要であっても、その後は専任エンジニアなしで運用を続けるケースが多かったのである。ところがDXの時代を迎え、変化に追従するため期間を待たずに見直しを行う必要性が出てきた。Oracleの運用は概して難しく、インフラ全般やアプリケーションのエンジニアでは対応に限界がある。とはいえ、Oracle専任エンジニアを常設するのは、予算面で厳しい企業が多い。となれば必要とときだけエンジニアをアサインしようとするが、

そもそもOracleに詳しいエンジニア自体が不足しているため、思ったように集められないのが現状だ。

また、2021年12月に「Apache Log4j」の深刻な脆弱性問題が発生するなど、Oracleに関してもサイバー攻撃の脅威が高まる中、メーカーが頻繁にリリースするセキュリティパッチを適用しなければならない流れになっている。ところがその際も専任エンジニアがいなかったため、パッチの適用手順やサービス停止への影響がわからず、あるいは自社のOracleにそのパッチを適用すべきかどうか判断できずに、頭を抱えることになる。さらには、そもそもパフォーマンスや障害対応、リカバリやフェイルオーバーの動作検証など、DB運用自体に不安を感じている企業も少なくない。

こうした課題に直面した企業は、とにかく運用を継続するため外部ベンダーやSIerに対応を依頼する。そうすると、コストという大きな問題がまた浮上する構図になっている。

Oracle 運用支援サービス 標準メニュー&オプション



障害復旧支援

- ・ 詳細調査、切り分け、サポート問い合わせ
- ・ 復旧支援、各種手順作成



技術問い合わせ対応 (mail、メッセージ、TEL)

- ・ DBA 関連 (表領域、DB オブジェクト管理等)、運用関連 (バックアップ等)
- ・ チューニング (DB インスタンス、SQL)



定期診断・レポート

- ・ 定期データベース診断
- ・ パッチ情報提供、適用作業 (定期、一時)
- ・ プロファイル管理 (パラメータ、バックアップ運用、監視)



オプション

標準サービスの他、パッチ適用やセキュリティ対応、チューニング、バックアップ・リカバリ試験など多彩なサービスも提供する

- ・ 災害対策 定期演習支援 (フェイルオーバー試験)
- ・ セキュリティ対応 監査ログ、アラート対応
- ・ バックアップ・リカバリ 定期試験、手順確認
- ・ データ管理・連携 他 DB 連携、ETL 連携
- ・ データベース診断・報告 (使用リソース、ボトルネック SQL、課題・対策)
- ・ データベース プロファイル管理
- ・ パッチ適用作業 四半期ごとの定期適用
- ・ チューニング SQL、DB インスタンス

サービスの特徴と支援体制

前ページで紹介したOracle運用にまつわる様々な課題の解消に向け、導入を検討したいのが、レック・テクノロジー・コンサルティングによるデータベース運用支援サービスだ。

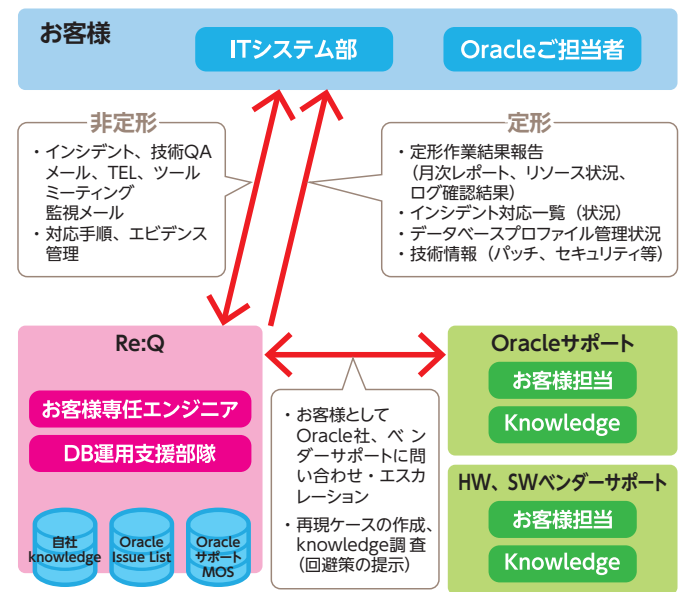
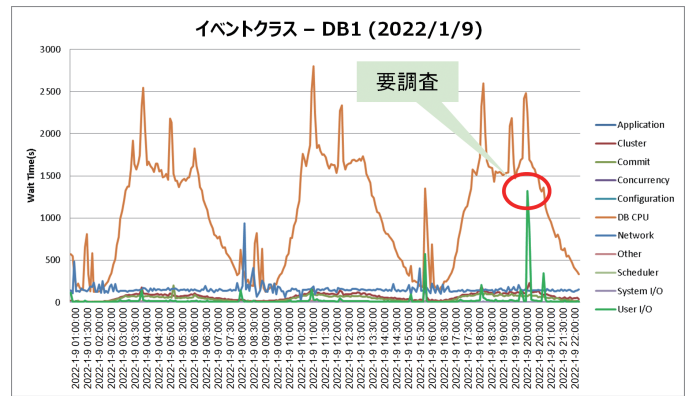
同サービスは基本メニューとして、障害発生時の詳細調査・切り分け、復旧方法提示、サポート問い合わせ、各種手順作成等を行う「障害復旧支援」、DBA関連やバックアップ等の運用に関わる「技術問い合わせ対応」、使用リソースやボトルネックについての「定期診断・レポート」(右上図)の3つを提供する。これらに加えて、パッチ適用作業、DBインスタンスやSQLのチューニング、監査ログ精査やアラート等のセキュリティ対応、SQLまで踏み込んだ詳細なDB診断・報告、災害対策・フェイルオーバー試験、データ管理やDBプロファイル管理等のメニューもオプションとして提供する。DBの診断やチューニングにとどまらず、パッチ適用やセキュリティ対応まで提供しているサービスは珍しいため、とりわけパッチとセキュリティ対策強化の問題で悩んでいるなら有力な選択肢になるはずだ。

また、同社はOracle DBに関する深いナレッジを有しており、Oracleはもちろんハードウェア/ソフトウェアベンダーとのサポートに関するやり取りも任せられるので(右下図)、Oracleの安定運用を継続するうえで心強いサポートとなるだろう。

40人のOracle専任エンジニアを中心に豊富なノウハウと経験を活かしてサポート

充実の支援体制は障害復旧支援で大きな力を発揮する。DBに何らかの障害が発生したときは、監視システムからの連絡を受け、同社の専任エンジニアと運用支援部隊が素早く対応に動き出す障害支援フローを用意。セキュリティについても安全な体制を築いているので安心だ。

同サービスを導入することで、データベースの運用コストを下げられるうえ、ビジネスに必須なシステムのサービス停止を防げるのがやはり最大のメリット。また、現在のDB管理にはハードウェアやセキュリティ、災害対策など多岐にわたる分野の知識が必要となっており、一人のエンジ



ニアですべてをカバーするのは難しいが、同社はOracleのスペシャリストとしてノウハウを持っているうえ、問題発生時は適切なエンジニアをアサインできるのが強みだ。40人のOracleエンジニアを中心に、多彩なスキルを持つエンジニア集団が運用を支援できるのは、同社最大の特徴といえてよいだろう。

実際に、大手製造業におけるアプリケーション更新後のパフォーマンス障害の解消や、サービス業での障害切り分け及びOracleや他ベンダーと連携した対応、公共関連でのパッチ適用をはじめとして、数多くの支援実績を有している。同社はこのサービスを通じ、顧客の信頼できるパートナーとして、Oracle DB運用の課題解決を支えていく考えだ。

レック・テクノロジー・コンサルティング株式会社

〒105-0004 港区新橋2-9-17
お問い合わせ TEL. 03-6382-7403 FAX. 03-6268-8760 E-mail. info@reqt.com
www.reqt.com

Re:Q Technology Consulting
Providing Revolution & Quality

すべての製品名、サービス名、会社名、ロゴは、各社の商標、または登録商標です。製品の仕様・性能は予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。